ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-6(NO.11,R20)	調査位置				北　緯	36 ° 18 ' 57.0000 "
発 注 機 関	栃木県佐野土木事務所			調査期間	2009-08-19 ～ 2009-08-20	東　経	139 ° 37 ' 09.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	24.89 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 10.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	11.38 m								エンジン	ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	24.29	0.60	0.60		表土 (SF)	暗褐灰			砂混じりシルト主体である 少量の礫点在し、非植物を混入する		
1	23.64	0.65	1.25		粘土 (CH)	暗褐		中位	全体にやや硬質な粘土である 全体に少量の砂混じりである 有機物を混入する		
2					凝灰質粘土 (CH)	暗灰～暗褐灰～暗青灰		硬い	全体に固結度の高い凝灰質粘土 色調は暗灰主体で縞状に暗褐灰を挟む φ2～10mmの風化礫を点在する 含水は少ない 5.35m以深は暗青灰色となる		08/19 5.45
3											
4											
5											
6											
7											
8	16.54	7.10	8.35								
9					礫混じり凝灰質粘土 (CH-G)	暗灰		固結した	全体にほぼ固結した砂混じり凝灰質粘土 所々にφ2～10mmの火山礫、頁岩礫を少量混じる 9.60m以深は固結している		
10											
11	13.51	3.03	11.38								08/20 11.38

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	3	3	7／30	7
1.45					
2.15	3	3	4	10／30	10
2.45					
3.15	3	3	3	9／30	9
3.45					
4.15	5	5	5	15／30	15
4.45					
5.15	3	3	3	9／30	9
5.45					
6.15	3	3	4	10／30	10
6.45					
7.15	3	3	4	10／30	10
7.45					
8.15	4	6	7	17／30	17
8.45					
9.15	7	10	15	32／30	32
9.45					
10.15	12	17	21／8	50／28	>50
10.43					
11.15	14	30	6／3	50／23	>50
11.38					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.50	U6-1	D	物理・三軸	08/19
2.50				
				08/20